



中西便り

発行者： 校長 小林 茂雄
中川西中 Tel 045-912-1270

<学校教育理念>

自主と貢献 健康と思いやり 対話と融和

《学校教育目標》

～自分に適した生きる力を実現する子供を育てます。～

- より良い生き方を創るため、自ら学ぶ力を育てる（知）
- 豊かなかかわりを通して互いに認め合う心を育てる（徳）
- 自他の生命を大切にさせるとともに健やかな体を育てる（体）
- 社会の一員として貢献できる態度を育てる（公）
- 様々な人々とのコミュニケーションを通じて世界への視野を育てる（開）

人権週間

校長 小林 茂雄

1948年12月10日の国連総会で「世界人権宣言」が採択され、国連はこれを記念して毎年12月10日を「人権デー」としています。日本では世界人権宣言採択の翌年の1949年（昭和24年）、法務省と全国人権擁護委員連合会が、12月4～10日までの一週間を「人権週間」と定め、全国的な啓発活動が行われます。

「人権」とは、一人ひとりが生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利のこと。みんな生まれたときから「自分らしく生きて良いですよ」とされているのです。それぞれ顔や性格が違いうように、全部が同じ人なんて誰もいません。一人ひとりの違いを認めたり、自分や仲間の良いところを見つけて、それぞれが大切な存在であることを知る、大切な一週間です。もちろんこの一週間だけでなく、毎日がそうあって欲しいと思います。

では人権週間（12月4日～12月10日）、どんな過ごし方があるでしょう…？

まずは自分から。人権は自分自身を含めた全ての人が「自分らしく生きる」権利です。まずは自分自身のことを大切にしていきましょう。あなたは自分のどんなところが好きですか？自分の良さは何？自分自身の素晴らしい個性を改めて発見して、まずは自己肯定感が高めていきましょう。

そして身近な足元から。自分自身を振り返ったら、今度はすぐ身近な人たちのことを見てみましょう。家族、兄弟、友達、クラスや部活動の仲間。あなたのそばにいる人たちの素晴らしい個性を発見して、その個性を理解し、今まで以上に絆を深めていきましょう。

さらに違いを発見し、認め合い、支え合おう。一人ひとり良いところ、素敵どころが「個性」です。みんなそれぞれ違う個性を認め合いながら、自分や仲間の素敵どころを発見してみましょう。自分とはちょっと考え方の違う人、苦手な人のことも前向きに理解して、お互いの違いを理解し合う融和を大切にしていきましょう。さらに困っている人がいたら、それぞれの個性を生かして助け合う、そんな生活が作り出していけたら素晴らしいですね。

最後に世の中の様々な事に目を向けてみよう。世の中には、色々な人や様々な暮らしがあります。肌や目や髪の色、言葉や生活習慣も国によって違います。障害がある人、高齢者、性のことも同じ、心と身体が全て一緒ではない場合もあるのです。ただ、それら全てにおいて一緒なのは、みんなかけがえのない「ひとりの人間」であるということ。

コロナ禍では感染者や医療関係の方々に対する偏見がありました。インターネット上での書き込みでの誹謗中傷で辛い思いをしている人もいます。宗教の違いによる戦い、移民問題など世界中には様々な課題が山積しています。

まずは身近な学校や集団生活において、お互いを尊重する意識を大切にしたいと思います。そしてそこから世の中の様々な偏見や差別に対して疑問を持ち、お互いの人権を認め合える大人になって欲しいと思います。

全国中学生人権作文コンテスト 最優秀賞受賞

本校では1学期に人権に関する意識を高めるために人権作文に取り組んでいます。その中から校内審査で優秀な作品を全国中学生人権作文コンテストに出品しています。本年度はその中から1年生の本橋羽一音さんが最優秀賞として横浜市人権擁護委員長賞を受賞しました。12月6日の人権学習の時間で紹介いたしますが、学校だよりでも作文を紹介したいと思います。

「自分らしさは宝物」 中川西中学校 1年 本橋羽一音

人と違うことは悪いことなのだろうか。小学校三年生の私は、いつも考えていた。その頃の私は、声が小さくて自分の意見をはっきりと言えず、周囲の人から「変わっている」とよく言われていた。私は、そんな自分が嫌いで仕方なく、段々と教室の隅にいるようになった。そして、こんな学校生活がいつまでも続いていくと思っていた。

しかし、そんな私を変える出来事があった。ある日の休み時間、いつも通り教室の隅で本を読んでいた。すると、ある女の子が私に話しかけてきたのであった。「何でそんな場所にいるの。」と明るく笑顔で聞いてきた。私が、自分の考えをきちんと言えずに「何となく。」と答えると、「一緒に校庭へ行こう。」と誘われた。「少し考える。」と言って、その場を乗り切るつもりだったが、その子は私の手をつかみ、気付くと校庭に移動していた。その子が面白い話をしてくるので久しぶりに笑顔になった。その時、その子が私に言った。「笑っていた方が楽しいでしょ。」周囲の目を気にしていた私は「でも、そんな行動をしていたらまた誰かに何か言われる。」とつぶやくと、笑われた。そして、「あなたが何をしようが自由でしょ。周囲の人の目は気にしないで。」と言われた。半信半疑だったが、私はそれを実行してみることにした。自分の考えをはっきりと笑顔で言ってみたり、教室の隅にいるのを辞めてみたりした。自分の好きなものなどは変えずに堂々と話した。すると、不思議なことに周囲の人の態度が変わっていき、友人が集まってくるようになったのである。私は、あの子が言っていたのは本当だったと思った。お礼をするために、その子に会いに行くと、「良かった。それより遊ぼうよ。」と言ってくれ、また遊んだ。

その日の楽しさは、私の記憶の中で最も印象が強く楽しい思い出である。

この経験から、私は学んだことが三つある。

一つ目は、自分の個性を認めて自信を持つということである。声が小さくても、好きなものに対して周囲の人が理解してくれなくても、自分を周囲に合わせて偽るのではなく、自分らしさを大切にするのだ。自信を持たなければ、全てがマイナスな方向へいく感じがしたからだ。

二つ目は、周囲で悩んでいる様子の人がいれば、声を掛けるなどという優しさを持つことである。苦しいと思っている人や助けを求めたい人でも「助けて。」の一言が言えないものである。私も当時、助けを求められずにいた。しかし、その中で一人の女の子が声を掛けてくれたから、一歩踏み出すことが出来たのだ。あの子が私にしてくれたような優しさを持って、人と接していきたいと思う。一言声を掛けるだけでも、相手の人生が変わってくるのだと身をもって感じたからだ。

三つ目は、互いに尊重し、認め合って生きていくことの必要性である。普段、人が生活している中でそれが当たり前だと思っている人もいるのではないかと。しかし、自分が見えていないだけで、「変わっている。」などと色々なことを言われて苦しんでいる人は実際にいるのだ。私がそうだったように。私は、自分が言われた時の悲しみ、苦しみを知っているから、他者の人格を尊重していききたいと思う。また、相手の話から、その分野に興味を持つてみることも楽しそうだ。

自分らしさがあるからこそ、人と会話をしているのが楽しいと、私は感じる。自分らしさとは世界で一つしかない宝物なのだ。過去のような経験は、もう二度としたくはなく、他者にも経験して欲しくはない。そのために、自分らしさを忘れず、相手を尊重していききたいと思う。

第2回学級懇談会 進路説明会

11月4日木曜日の午後、本年度2回目の学級懇談会を行いました。当日は入校の際に受付で体温チェックなどをさせていただきました。想定以上に時間がかかり、長蛇の列になってお待たせしてしまい申し訳ございませんでした。進路説明会は前회가資料配布のみでしたので、今回が初めての説明会でした。コロナの感染状況は多少減っていましたが、説明会は体育館でなく放送室からの説明を行いました。懇談会は保護者同士の情報交換や学校での様子を報告させていただき有意義な時間をもつことができましたようです。

お忙しい中、ご来校いただき感謝いたします。



小学校 PTA 役員対象オープンスクール

11月6日土曜日 PTA 会長池田さんの発案で、初めてのオープンスクールを行いました。コロナ禍でなかなか中学校の様子を知っていただくチャンスがないことを懸念して、今回は各小学校の PTA 役員の方々をお招きして校舎内の見学を行いました。その後 PTA 会議室で学校の様子や質疑応答の時間を持ちました。とても熱心に見学していただき、予定時間を大幅に超えてのオープンスクールでした。



生徒会本部役員 後期専門委員長 認証式

11月8日月曜日 1時間目に放送で全校集会と生徒会本部役員並びに後期専門委員長の認証式を行いました。旧役員の生徒会の皆さん、1年間お疲れさまでした。新役員の皆さんよろしくお祈いします。



中川西地区防災拠点訓練

11月13日土曜日、毎年行われている中川西地区の防災拠点訓練が行われました。昨年に引き続きコロナ禍での訓練のため人数制限での実施となりました。

本校からは10名の職員が参加し、地域の方々と共に防災について学ぶことができました。

防災訓練を計画運営された地域の皆様、参加した先生方お疲れさまでした。



3者面談

12月1日～7日までが3年生の三者面談、9日～15日までが1・2年生の三者面談となります。3年生は主に進路選択のための面談であり、1・2年生は9月の分散登校の時期を含め、2学期の学校生活と学習の振り返りになります。一人につき15分前後の短い面談となりますが、保護者の方と3年生は私立受験校の選択及び公立受験に向けて、1・2年生は3学期の学年のまとめに向けて有意義な面談ができればと思います。ご協力よろしくお願いたします。

部活動

先日、11月27日より部活動の試合（公式戦・練習試合）の保護者観戦が緩和されました。生徒一人につき一人の保護者の観戦ができます。種目や会場によって変わる場合がありますので、それぞれ顧問にご確認ください。また、12月より練習時間も土日を含む週4日間の日数が、5日間に増えました。土日どちらかの制限と平日は2時間以内、休日は3時間以内ということは変わりません。また、交流地域も市内から県内への試合もできるようになりました。（泊は伴わない）今後の感染状況や変異株の状況によって変わる場合もあります。感染対策は今後も十分配慮して活動してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

標準服に関するお知らせ

来年度よりコロナ禍における原材料の高騰に伴い価格を抑えるために標準服が一部変わります。ブレザーの生地と色合いが変わり、それ以外の形状はほぼ変わりません。

令和4年度の新入生からの変更ですが、移行期間として従来のものでもご利用いただけます。

心のなんでも相談室のご案内

□学校カウンセラー来校日 毎週火曜日

12月予定 7日・14日・21日

□相談時間 9時～17時

事前の予約をお願いします。

□場所 本校A棟1F 教育相談室（保健室となり）

相談日のみ直通電話 045-911-9671

<花壇の会のお知らせ>

12月5日（日）午後2時より行います。

多数のご参加をお待ちしております。

令和3年度		12月行事予定					
月/日	曜	昼食	清掃	部活	生徒関係・活動	PTA・地域関連	
12/1	水	○	普簡	○	3年三者面談①		
12/2	木	○	簡	○	1年職業講話 3年三者面談②		
12/3	金	○	普簡	○	3年三者面談③		
12/4	土						
12/5	日					花壇の会 14～	
12/6	月	○	普簡	○	3年三者面談④	6～15日の特別時程 朝 8:35～8:45 ① 8:55～9:40 ② 9:50～10:35 ③ 10:45～11:30 ④ 11:40～12:25 昼 12:35～12:50 休 12:50～13:10 ⑤ 13:15～14:00 ⑥ 14:10～14:55 帰 15:00～15:05 掃 15:05～15:20 【1,2年面談時】 昼食 12:35～12:50 帰学 12:55～13:00	
12/7	火	○	簡	○	3年三者面談⑤		
12/8	水	○	簡	○	専門委員会		
12/9	木	○	簡	○	1,2年三者面談①		
12/10	金	○	簡	○	1,2年三者面談②		PTA 役員会
12/11	土						
12/12	日						
12/13	月	○	簡	○	1,2年三者面談③		
12/14	火	○	簡	○	1,2年三者面談④		
12/15	水	○	簡	○	1,2年三者面談⑤		
12/16	木	○	簡	○	特設委員会		
12/17	金	○	簡	朝○ x	一斉下校 14:55		
12/18	土						
12/19	日						
12/20	月	○	簡	朝○ x	総合防災訓練(引取訓練後下校)		
12/21	火	○	簡	○	中央委員会		
12/22	水	○	普簡	朝○ x	⑤準備は関係生徒のみ		
12/23	木	○	大	x	文化祭校内発表・大掃除 ⑤片付は関係生徒のみ		
12/24	金	x	簡	○	②終業式		
12/25	土				冬季休業：1月6日まで		
12/26	日						
12/27	月						
12/28	火						
12/29	水						
12/30	木						
12/31	金						
総下校 17:00		≪1月の主な予定≫ 7日 始業式 14日2年校外学習 20日3年進路面接練習					